



第18回 筑波大学附属小・中・高等学校

体育・保健体育科合同研究会

ベースボール型 — “状況を把握し、判断する力” を高める授業づくり —

筑波大学大塚地区にある附属小・中・高等学校では、大学を含めた「四校研」を教科別に組織しております。体育科・保健体育科では2005（平成17）年度より、共通する領域・種目を設定し「小・中・高の授業の一貫性」をテーマに合同研究会を開催してきました。開催を積み重ね、体育・保健体育授業における諸課題を幅広く取り上げ、内容や方法を検討する中で、児童生徒の理解度を深め、思考・判断や態度面を育む授業のあり方を探りたいと考えました。そして、10回の開催を節目に、種目とは異なる視点での小中高のつながりをテーマに（「かかわりあい」「遊び心」など）授業研究活動を行ってきました。

しかしながら、2020（令和2）年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で公開授業ができず、小中高それぞれが一年間、試行錯誤しながら実施した「コロナ禍での体育・保健体育科の実践」を報告しました。昨年度（2021）もオンラインでの開催となり、公開授業では取り上げることが難しい「水泳授業」をテーマに設定し、小中高での授業のあり方について考える機会としました。

本年度も未だ先が見通せない状況のため、オンラインでの開催といたします。テーマは、現在の児童生徒に馴染みが薄くなり、教材として“難しい”と指摘されることが多い「ベースボール型」としました。小学校ではベースボール型の簡易ゲームを通して、中学校では更に簡易ゲームを発展させた中で、高校では本格的なソフトボールの実践を通して、“状況を把握し、判断する力”を高めることをねらいとした授業実践の成果と課題について報告します。学校体育におけるベースボール型の指導はどうあるべきか、様々な角度から情報交換をしたいと考えております。

お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参会いただければ幸いです。

記

1. 日時 2023年（令和5年）1月28日（土） 14：00開始，13：45よりZoom入室開始予定
2. 主催 筑波大学附属学校教育局，筑波大学大塚地区「四校研」体育・保健体育科
3. 内容

①はじめに（趣旨説明等）：14：00～14：10	司会	鮫島 康太（高等学校）
②各校より実践報告：14：10～15：00	発表	山崎 和人（小学校） 川崎 修（中学校） 松本 英樹（高等学校）
③質疑応答（検討会）：15：00～16：00	進行	宮崎 明世（大学）
4. 参加費 無料

5. 参加申込について

事前申し込みが必要となります。

申込用 Google Form アドレス <https://forms.gle/Wb7jVzZKxc2HzP1g6>



Google Form の入力を通してお申し込みください。

登録されたアドレスに「hmatsumo@sgh-tsukuba.org」より

Zoom ミーティング ID などをお送りいたします。

※申込締め切り 1月27日(金) 12:00

1月28日(土) 12時までに連絡がない場合には、お手数ですが上記のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

6. 録画・録音について

画面や音声を録画・録音することをご遠慮ください。主催者側として記録のために録画することがありますが、当方の記録のためのみ限定し、録画した映像を他に公開することはありませんのでご了承ください。

お問い合わせ先

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-9-1

筑波大学附属高等学校 保健体育科 <担当窓口：松本>

E-mail: : hmatsumo@sgh-tsukuba.org

TEL : 03-3941-7176 (高校代表)